



平成 30 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 ミ ラ イ ア ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 脇 秀 夫
(コ ー ド 4 2 3 8 : 東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 兵 部 匡 俊
電 話 番 号 0 3 (3 9 8 6) 3 7 8 2

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 30 年 1 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、平成 30 年 4 月 25 日に開催予定の第 50 回定時株主総会に「剰余金の処分の件」として付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 3 月 9 日公表)	前期実績 (平成 29 年 1 月期)
基準日	平成 30 年 1 月 31 日	平成 30 年 1 月 31 日	平成 29 年 1 月 31 日
1 株当たり配当金	20 円 (普通配当 10 円) (記念配当 10 円)	20 円 (普通配当 10 円) (記念配当 10 円)	—
配当金総額	179 百万円	—	—
効力発生日	平成 30 年 4 月 26 日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元と財務の安全性を重要な施策と位置付けております。配当につきましては、将来に向けて新製品の開発、新規事業の創出を推進するため、利益の一部を内部留保して財務体質の強化を図り、資金需要に備えた上で、業績に応じて適正に実施してまいりたいと考えております。

当期の配当金につきましては、本年 7 月に当社設立 50 周年を迎えますことから、これまでの株主への皆様のご支援に感謝の意を表し、当期の業績ならびに今後の事業展開等を勘案の上、平成 30 年 3 月 9 日付の「平成 30 年 1 月期決算短信」にて公表のとおり、普通配当に記念配当の 10 円を加え、1 株当たり 20 円とし、既に実施済みの中間配当金を含め、年間配当金は 1 株あたり 30 円の予定とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績及び予定	10 円	20 円 (普通配当 10 円) (記念配当 10 円)	30 円 (普通配当 20 円) (記念配当 10 円)
前期実績 (平成 29 年 1 月期)	10 円	—	10 円

以 上